

平成22年12月17日（金）  
国土交通省関東地方整備局  
下館河川事務所

## 第2回「鬼怒川の外来種対策を考える懇談会」 を開催しました

国土交通省下館河川事務所では、平成22年3月8日に引き続き、市民が主体となった鬼怒川中流部の河川環境の保全に係る取り組みについて、市民・市民団体、行政、および研究者が連携し、その情報を共有することで、より効果的に今後の鬼怒川における環境保全活動の促進を図るために、その方策として意見交換を行い、具体的に進めていくための枠組み(役割分担のあり方・望ましい広報等)についてとりまとめ、実践することを目的に平成22年12月10日(金)第2回鬼怒川の外来種対策を考える懇談会を開催しました。

懇談会では活動を行っている方々から、この一年の取り組みの現状や課題などが紹介された後に、事務局から鬼怒川の変遷と課題、当該懇談会以外の沿川自治体・市民団体等の外来種対策や環境保全の取り組み状況を紹介しました。また、外来種対策の活動目的・内容を広く発信するための広報パンフレット(案)や、他河川の事例紹介などを説明し、活発な意見交換が行われました。今回の意見等を踏まえて、年度内にもう一度懇談会を開催する予定です。

### 【参加者】

東京大学大学院農学生命科学研究科  
日本野鳥の会  
さくら市  
市民団体  
栃木県  
国土交通省下館河川事務所

### 【 懇談会の状況 】



